

# あした TOMORROW

大阪市里親会\*会報誌

家族の意味、親子の意味を一緒に考えたい。

No. 5

2015 [H27]  
July  
7月



## 第58回大阪市里親会定例総会

講演「非行から子どもを守る」元大阪府警少年補導職員、堺市青少年専門委員・野澤征子氏

平成27年4月27日、大阪市子ども相談センター5階会議室において、第58回（平成27年度）大阪市里親会定例総会を開催しました。基調講演では、元大阪府警少年補導職員、堺市青少年専門委員である野澤征子氏にお話しいただきました。

総会は午後一時より開始され、初めに梅原啓次里親会会長が挨拶。続いて、今年度より大阪市子ども相談センター所長に就任された岸本弘子氏、大阪市子ども青少年局子ども家庭課課長のご挨拶を頂きました。また、来賓挨拶として産経新聞厚生文化事業団理事長・平田篤州氏、特定非営利活動法人里親を支援する会大阪代表・西野昭政氏にご挨拶いただきました。

その後、前年度事業報告・決算報告、本年度事業計画・予算計画が発表され、承認されました。

基調講演では「非行から子どもを守る」をテーマに、元大阪府警少年補導職員、堺

平成27年4月27日開催  
大阪市子ども相談センター



市青少年専門委員、NPO法人「キッズナビわかば」副理事長である野澤征子氏の講演を頂き、ご自身の子育てや少年補導職員の経験からの貴重なお話を聞かせていただきました。参加者は65人。

今年度も大阪市里親会は、大阪市、産経新聞厚生文化事業団、大井積善会、特定非営利活動法人里親を支援する会大阪、また、皆さま個々のご支援を頂いて事業を実施いたします。心温まるご支援に大阪市里親会一同心より感謝申し上げます。



# 子ども達一人ひとりに適した養育環境を

平素より、本市の児童福祉行政とりわけ里親制度・ファミリーホーム事業の推進に、ご協力、ご尽力を賜わっておりますことをこの紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

大阪市里親会におかれましては、夏季研修会やみかん狩り等の里親子ふれあい行事、コモンセンスをはじめとする里親研修などを通じ、社会的養護の児童福祉の向上と里親支援に日々努めてこられました。これも



ひとえに梅原会長をはじめ役員、会員の皆様方のご努力の賜物であると深く敬意を表する次第であります。

大阪市では、昭和31年に児童相談所を設置した当初から里親専任職員を配置し、里親制度に力を入れてまいりました。今年度里親担当は、児童福祉司4名、訪問相談員1名、里親推進員1名の計6名体制で業務にあたっております。平成27年3月31日現在、里親登録数は11家庭、ファミリーホームは9箇所となっております。里親とファミリーホームに委託している児童数は、市内で121人、市外を合わせると144人もなりました。また、それとは別に一時保護委託についても100人もの児童がお世話になりました。誠にありがとうございます。

本市におきましては、引き続き相談受付件数が増加傾向にあり、一時的に家庭から離れざるを得ないお子さんが増加しています。なかでも、虐待を受けて傷ついている子ども、発達障がいなど課題を抱えた子どもや中高生などの高齢児童が増えているのが現状です。そのような子どもたちが安心して生活していくに

は、一人ひとりに適した養育環境を用意することが大切であり、とりわけ家庭環境で養育する里親への委託推進とサポート体制の充実が喫緊の課題になっております。

国においては、平成41年度末までに「施設、グループホーム、里親等の割合をおおむね3分の1ずつ」という目標を掲げております。それに伴い、大阪府、大阪市も社会的養護体系整備の計画を策定中ですが、今年度策定した「大阪市子ども・子育て支援計画（平成27年度～平成31年度）」においては、事業目標として里親委託率を15・3%としております。当センターといたしましては、大阪市里親会と連携して、工夫を重ねながら里親制度の普及と里親開拓をより一層すすめてまいり所存ですので、今後も引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、大阪市里親会の今後ますますの発展と皆様、ご家族の皆様のご健勝、ご多幸並びに大阪市子どもたちの幸せを祈念いたしまして結びとさせていただきます。

# 安心・安全で温かい家庭環境を

第58回（平成27年度）大阪市里親会定例総会を開催するにあたり、大勢の会員の皆様にご参集いただきまして誠にありがとうございます。

会員の皆さまには、子どもたちの養育に日々ご尽力いただき誠にご苦労様です。また、大阪市里親会運営にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。また、ご来賓として大阪市子ども相談センター所長はじめ職員の皆様、ご支援をいただいております「産経新聞厚生文化事業団」理事長平田様、「里親を支援する会大阪」西田様には、大変お忙しい中ご出席を賜り誠にありがとうございます。

さて、現在の社会状況の中で子どもたちに起こる問題が後を絶たず、とりわけ、虐待は増え続けています。私たちが養育する子どもたちにも、心に深い傷を負った子どもがたくさんいます。そんな子どもたちが、心を開き、癒されていくには、やはり、私たちが提供する安心・安全で温かい家庭が大切であると考えます。国（厚生労働省）は、里親委託優先の原則を掲

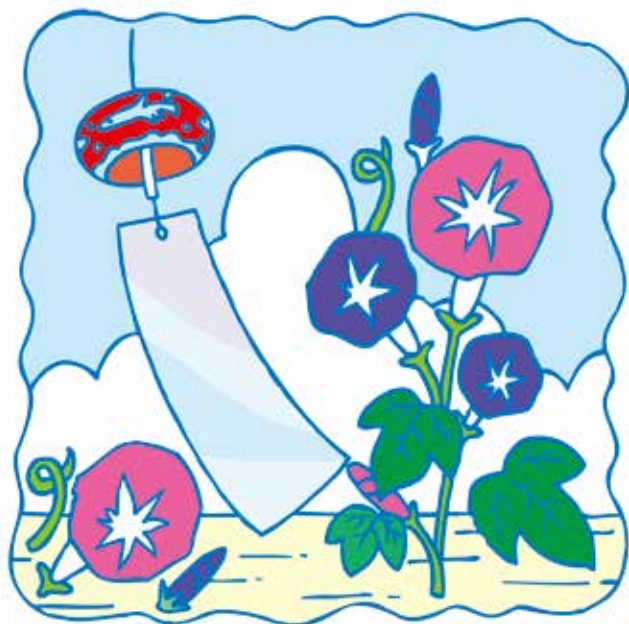
げ、今年度から家庭養護推進のための15年計画がスタートしました。それは、施設、グループホーム、里親・ファミリーホームをそれぞれ対し対しの委託率にするということです。今大阪市の里親委託率は12%強で、近年少しずつ増加していますが、まだまだ及びません。里親の増加は急務ですが、里親制度がまだまだ浸透していかないのが現状です。

大阪市里親会では、里親及び理解者の増加を推進するため、行政、里親支援専門相談員と協働して、シンポジウム等啓蒙、啓発活動を展開していきたいと考えています。

また、近年養護児童に高学年児や養育が難しい児童が増加する中で、里親養育のスキルアップがますます重要になっています。今年度も、大阪市の委託を受け大阪市里親会は研修事業を進めていきます。

さらに、親睦行事、里親サロンなど里親同士の交流や情報交換を通して、社会的養護の一翼を担うお互いが「絆」を深め活動を進めたいと思っています。

何卒、会員の皆様方には、ご理解をいただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。年度の初めに当たり、思いを述べさせていただきます。挨拶とさせていただきます。





# 春の里親子のレクリエーション



ひらかたパークを会場に  
里親子ら64人が参加



里親・親子の懇  
親ふれあい行事  
「春の里親子のレク  
リエーション」が  
平成27年5月17日、  
ひらかたパーク  
(大阪府枚方市)で  
行われました。

例年「定例総会」の日程に合わせて開催している行事ですが、今年は別日での開催となりました。春のレクリエーション実施当日の午前10時、67人の里親子さんたちが「ひらかたパーク」に集まりました。初夏の風が心地よいお天気恵まれ、子どもも大人もいっしょになって、園内の遊戯施設、キャラクターショーなどで楽しい時間を過ごしました。

恒例となった「春の里親子のレクリエーション」が、里親、里子の懇親を図るふれあい行事として、さらに有意義な催しとなるよう、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

## 大阪市里親会役員紹介 (平成27年度～28年度)

名誉会長	宮川 長生 (再)	研修	樋口 道則 (再)
相談役	永井 利夫 (再)		塩月 澄子 (再)
会長	梅原 啓次 (新)		河竹 日出海 (新)
副会長	山口 勝美 (再)		黒田 日出美 (新)
	橋本 直之 (再)	広報	藤本 昌弘 (再)
会計幹事	北村 浩 (再)		和田 隆博 (再)
監事	川口 菊夫 (再)		松井 行仁 (再)
女性部長	永井 サヨコ (再)	企画	川口 菊夫 (再)
理事会担当	高田 敬子 (再)		須本 昭浩 (再)
			藪田 文子 (再)
		HP	樋口 道則 (再)

(再) → 再任  
(新) → 新任

# 里親サロンのご紹介案内

## 淀川サロン 博愛社

住所／淀川区十三元今里 3-1-72 博愛社

## 東住吉サロン 聖家族の家

住所／東住吉区南田辺 4-5-2 聖家族の家

## 中央サロン 大阪市こども相談センター

住所／中央区森ノ宮中央 1-17-5  
大阪市こども相談センター

## 旭都サロン 茶本宅

住所／旭区太子橋 1-9-27 (茶本宅)

## 天王寺サロン 天理教大阪教務支庁

住所／天王寺区小宮町 9-18  
天理教大阪教務支庁

里親サロンは、里親同士の情報交換の場として、現在5会場で不定期に開催されています。詳しい開催日時は「こども相談センター」にお尋ねください。

### 参加者の声 岡田典和さん

私は平成4年より東住吉区にある児童養護施設で児童指導員として勤務していました。20年以上にわたるたくさんの子どもの達との関わりの中で、ある時は「親のように」、またある時は「兄のように」、そして「学校の先生のように」と一人何役にもなりながら子ども達の生活支援をしてきました。

長い年月が過ぎ、平成25年4月から2年間、子ども達と少し距離を置き、里親専門相談員として勤務することになりました。福祉の世界で働いていたこともあり、それまでも里親さんの存在はもちろん知っていましたが、多くの知識を持っていたわけではなく、一から勉強しなくてはならない状況でした。子どもに携わると

いう目的で仕事を選んだ私は、「好きな仕事・やりたい仕事・やりがいのある仕事」を実感しながら勤めていましたので、子どもとの距離を置き里親担当として勤務するという事に正直(どうなるのだろう)と感じたのは事実です。しかし、そんな不安を吹き飛ばしていただいたのは、里親支援専門相談員として私が支援しなくてはいけない里親さんでした。その中でも一番の支えとなったのは、平成26年4月から毎月開催されている『東住吉里親サロン』で出会いお世話になった多くの里親さんです。

私はこれまで直接処遇職員として子ども達と向き合うことに誇りを持っていました。子ども達を「育てる・付き合う・見守る」ということ

は私の経験からも、どれだけ大変なことかは理解しています。だからこそ、私以上に様々な子ども達と関わってこられた里親さんの生の声をお聞きすることができ『里親サロン』は、私にとってこれまでの自分の仕事を確認する場になるということでも有意義な時間になりました。何度も参加させていただくうちに、私はあの時の(どうなるのだろう)という不安な気持ちから、子ども達の処遇に関わる仕事でなくとも子ども達のためにできることとして、里親支援専門相談員という職業にやりがいを感じ、さらなる里親さんの開拓、支援に携わることになり、誇りと責任を持てるようになりました。

昨年の冬には区社会協会で『里親支援講座』を開催し、『里親サロン』で知り合えた里親さんの協力もあり、多くの方に参加していただきました。この講座をきっかけとして今後もいろいろな支援をさせていただきます。たださかかったのですが、年度が変わり、平成27年4月より、再び児童指導員として同法人の児童心理養育施設で勤務することになりました。

今は、この2年間で学んだ子ども達への気持ちとスキルを次に会おう子ども達のために生かさなければとの思いがあります。また、里親さんの支援と個人のために引き続き『里親サロン』に参加しようと思います。

最後になりますが、『東住吉里親サロン』にご参加の里親の皆様にはいろいろとありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いたします。

# 今後の行事予定

## 夏季研修会と里親子のレクリエーション

日時／平成 27 年 8 月 21 日(金)～22 日(土) 場所／滋賀県近江八幡国民休暇村  
内容／里親は、大阪府立大学 准教授 伊藤氏による研修会。子どもはプールとヨガ教室、会食、  
里親・里子の交流を図るレクリエーション  
対象／大阪市里親会会員(里親と里子)

## 街頭活動

日時／平成 27 年 10 月 18 日(日) 場所／難波高島屋前歩道  
内容／里親活動案内チラシを歩行人に配布します。 対象／大阪市里親会会員(里親と里子)

## 秋季行事・みかん狩り

日時／平成 27 年 11 月 1 日(日) 午前 10 時 30 分 場所／上の太子観光みかん園  
内容／バーベキューとみかん食べ放題 対象／大阪市里親会会員(里親と里子)

## 講義型研修

カウンセリング研修 日時／未定 場所／大阪市子ども相談センター  
内容／聞く力の意味を知ろう 対象／登録里親全員、社会的養護に関心のある方

性教育研修 日時／未定 場所／大阪市子ども相談センター  
内容／性教育の知識 対象／登録里親全員、社会的養護に関心のある方

年齢別研修 日時／未定(4 回開催予定) 場所／大阪市子ども相談センター  
内容／子どもを理解するために・講義と質疑応答

## 参加型研修

コモンセンス・ペアレンティング学齢期版  
日時／未定(10 月・11 月・平成 28 年 2 月・3 月予定)  
場所／大阪市子ども相談センター 内容／聞く力の意味を知ろう  
講師／梅原啓次(大阪市専門里親・大阪市里親会会長) 対象／登録里親全員、里親に興味がある方

委託児童年齢別の里親サロン  
日時／未定 場所／大阪市子ども相談センター 内容／本音で語ろう里親の苦労話

# 平成 27 年度の主な行事報告



## 第 58 回定例総会

日時／4 月 27 日(月) 13 時～ 場所／大阪市子ども相談センター  
内容／総会(事業・会計報告、年間計画発表)  
講演／「非行から子どもを守る」講師・野澤征子氏 参加／65 名

## 春の里親子のレクリエーション

日時／5 月 17 日(日) 午前 10 時 場所／ひらかたパーク(大阪府枚方市枚方公園町 1-1)  
内容／里親里子の交流、自由遊覧 参加／大人 28 名 中高生 7 名 小学生 21 名 未就学 8 名 2 才未満 3 名 計 67 名

## 児童福祉施設見学会

日時／7 月 7 日(火) 10 時～13 時 場所／大阪市立阿武山学園(大阪府高槻市奈佐原 956)  
内容／施設見学と説明、職員との意見交換 参加／22 名

## 近畿地区里親研修会

日時／7 月 11 日(土) 10 時 30 分～16 時 30 分  
場所／関西大学 堺キャンパス(大阪府堺市堺区香ヶ丘町 1 丁 11-1)  
内容／社会的養護の役割を担う里親及び関係者が集い、相互に経験や情報を交換し、  
さまざまな視点から研鑽を深め、児童の養育技術の向上を図るとともに、里  
親制度の将来的発展に寄与することを目的とする  
参加／31 名



今後とも皆さまの情報交換の場として、ご意見、ご投稿をお待ちしております。

発行／大阪市里親会 発行人／梅原啓次 編集担当／藤本昌弘 事務局／大阪市中央区森ノ宮中央 1-17-5 子ども相談センター内  
☎ 06-4301-3100 Fax 06-6944-2060 ホームページ <http://osaka-city-satooya.jp>